

平成19年度 市政懇談会意見・要望

本＝本庁(黒磯)、西＝西那須野支所、塩＝塩原支所

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
8/1	西那須野支所	教育部	大山墓地	①大山墓地の現状について ②話し合いについてはいつになるのか。文化遺産として残して欲しい	生涯学習課	①1年半前から地権者と連絡を取ることが難しく参道のアパートは市に連絡がない状態で建設されてしまった。地権者と会い意向を確認し、またこちらの意向も再度伝え互いに良い方向に向かって行ければよいと思っている。
8/1	西那須野支所	教育部	大山墓地	大山墓地を地域の財産として守っていくよう市の協力をお願いしたい。(要望)	生涯学習課	要望として承る。
8/1	西那須野支所	教育部	学区	通学区審議会が40名ほどで組織していると聞いている。西那須野中学校、三島中学校は大規模の学校であるが、現在審議会の中での進捗状況を教えていただきたい。	教育総務課	審議会の諮問の内容は市内全体の適正配置を審議しておりこの場で西那須野中学校、三島中学校が分離かどうか結論はまだ出ていない。平成18年度から3年間かけて審議し平成20年度に答申を頂く。その審議会のなかで適正配置の話が出てくれば分離の話が出てくると思われる。40名の委員が4つの組織に分かれて審議しており、当然話はでているが具体的な答申は出ていない。
8/1	西那須野支所	教育部	給食費の滞納	給食費滞納の解消の対策について。	教育総務課	平成18年度の給食費の未納額は400万円強に上る。対策については今年の3月～5月に戸別訪問を行なった。今後の対策については宇都宮市の例を参考にしながら、検討委員会を立ち上げ様々な対策を問いたい。また公平性を損なうことが無いよう悪質な滞納者については法的措置も視野に入れて検討していきたい。
8/1	西那須野支所	建設部	400号バイパス	400号バイパスが大山小学校の生徒の通学路となっているが交通量が多く危険である。市の安全対策について伺う。	西都市計画課	400号バイパスの歩道整備と歩道橋については県に要望済みである。国庫補助との関係もあり、明確な建設時期については未定である。
8/1	西那須野支所	建設部	まちづくり推進事業	さくら通りの整備が市政懇談会の資料に掲載されていないが整備計画から消えてしまったのか。	西都市計画課	市政懇談会の資料に掲載しているものは今年度着工するものを掲載している。さくら通りの測量は実施済みで、地元で整備の話し合いをしている。まちづくり交付金事業としては平成21年度までの利用計画となっており、さくら通りも計画に入っている。

平成19年度 市政懇談会意見・要望

本＝本庁(黒磯)、西＝西那須野支所、塩＝塩原支所

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
8/1	西那須野支所	建設部	まちづくり推進事業	まちづくり推進事業と中心市街地活性化としてとりせん跡地の整備は平成20年秋、JR駅西口の整備は平成21年度完成予定であるが、桜通りの整備はまだ始まったばかりである。21年度の事業終了後も継続事業として行なって頂きたい。またソフト関連事業についても同様をお願いしたい。(要望)	西都市計画課	まちづくり交付金事業は平成17年から21年を計画しているが事業の延長などは平成20年に計画を見直す。21年度以降も継続して実施するか検討したい。ソフト事業についても同様に平成20年度に検討したい。
8/1	西那須野支所	建設部	まちづくり推進事業	駅前通り県道の拡幅事業を行なう予定になっている。地域でも概ね賛同が得られているが、商店の駐車場が拡幅工事により削られてしまう。商店街の中に市営駐車場を作って欲しい(要望)	西都市計画課	要望として承る。
8/1	西那須野支所	市民福祉部	成人病健診	①成人病健診が合併により有料になったが今後無料、または減額できないか。 ②成人病健診の健診率は国民健康保険加入者の何割か。	本保健課	①事務事業のすり合わせの結果有料となったが、今後は健診料の個人負担の見直しなどが出てくるので今後検討していきたい。 ②資料がないので詳しい数字は答えられないが年々微増であると思う。会社勤めの方は職場で受診してしまうので大幅に増えていないのが現状。自治会長を通して周知をしたり、郵送による申し込みを行っているが本当に受診を必要としている人が掴めていない。今後受診率が上がるよう努力していく。
8/1	西那須野支所	市民福祉部	成人病健診	成人病健康診断の料金について検討することだがいつまでに実施していただけるのか。	本保健課	いつまでに見直しするかは現段階では回答できない。使用料、手数料の見直しを行なう機会があるので、その時に無料化も含め検討して行きたい。

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
8/1	西那須野支所	生活環境部	家庭ごみの有料化	住民アンケートでは家庭ごみの有料化は半数以上が反対であったにも係らず諮問機関からゴミの回収を有料化するよう答申された。有料化による負担額と有料化による収入はいくらを見込んでいるのか。他の財源で補填することができないのか。また販売店に負担させることはできないのか。そして有料化により不法投棄が増加することが見込まれるが、それを処分することにまた税金が使われるのではないか。	本環境課	確かにアンケート調査については確かに有料化反対が多かった。無料で回収していたものが有料になれば大多数が賛成することは難しい。でななせ有料化するかについては工場ではリサイクルが進み、ゴミが減っているが家庭と事業所のゴミが増えている。地球温暖化により世界的にCO2を減らすという観点からゴミの減量化を進めなければならない。手段については分別して減らす方法があるが、分別したゴミをゴミステーションから抜き出し検証した結果、資源化することができるゴミが20%以上入っていたこともあった。分別が進まない理由については無料化による回収のため分別が進まない傾向がある。全国的には約50%の市町村が有料化によるゴミの回収を導入している。一方で徹底した分別を行う人とそうでない人は同じ税金で回収している点からは不公平感が生じている。 不法投棄については、国の統計によるとゴミの有料化以前に不法投棄に対策を行っていたところは有料化後もそれほど増えていない。不法投棄が多かったところは有料化後増えている。本市の場合は山林に不法投棄が多く職員により収集や注意喚起など対策はとっているが、有料化した場合不法投棄が減るとは思っていない。またマイバックの推進についても婦人団体などの協力を得ながら推進して行きたい。有料化の金額については今後検討していくのでこの場で明確な金額は申し上げられないが全国平均では一袋40～50円になっている。有料化した際の使い道減量化のための資金や焼却費に使う予定。
8/1	西那須野支所	生活環境部	家庭ごみの有料化	6月議会の答弁で家庭ごみの有料化については座談会で決定するとの答弁をしたがその座談会の役割について。またゴミの有料化により今後不法投棄が増えるのではないか。	本環境課	細かいところは決まっていないが、ゴミの有料化の他にゴミの出し方や分別の方法、ゴミステーションの在り方などゴミの出し方を検討する組織。また不法投棄については絶対ないとは言えないが良識ある市民が目にも余るほど捨てるとは想定していない。

平成19年度 市政懇談会意見・要望

本＝本庁(黒磯)、西＝西那須野支所、塩＝塩原支所

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
8/1	西那須野支所	生活環境部	産業廃棄物処理施設	<p>①これ以上の市内に産業廃棄物処理施設は受け入れられないという断固とした姿勢で臨んで欲しい。これからの執行部の姿勢を伺う。</p> <p>②那須町、大田原市も含め那須地区全体でこの問題を取り上げて頂きたい。</p>	本環境課	<p>①県内の16箇所申請が上がっている最終処分施設の内8個が那須塩原市を候補地として申請されている。県もこれだけ申請されるのは異常であると認識している。那須塩原市としては、全国的に見て、産業廃棄物の受け皿としてはもう十分に役割を果たしているおり、もうこれ以上は受け入れられないということを「総量規制」という言葉を使い、国にも県にも強く申し入れをしている。法改正が抜本的な解決策であり、市民皆さんの協力、大学教授など専門家の力を借りる、同じように産廃施設で悩んでいる全国の市町村と連携などこれ以上の産廃施設は作らないという強い決意で取り組んで行きたい。</p> <p>②他市町と温度差があるところもあるが協力できるところは協力してやって行きたい。</p>
8/1	西那須野支所	総務部	消防団について	<p>①消防コミュニティーの具体的な整備について</p> <p>②消防団の人数が集まらない。地域消防と消防団の今後のあり方について。</p>	西総務課	<p>①永田町にある詰所を旧西那須野町役場跡地に建替え予定。</p> <p>②市の消防団の定数は1435人黒磯730、西那須野355人、塩原350人。黒磯、塩原地区は充足率は高いが、西那須野地区が不足しているほどではないが若干低い。今後「消防祭り」などの開催により消防をPRする場を設け団員の確保に努めて行きたい。</p>